

N3 Vocabulary List

・意味(いみ) meaning

この言葉の意味が分かりますか。Do you understand the meaning of this word?

・違う(ちがう) to be different

この2つの言葉は意味が違います。These two words have different meanings.

・最後に(さいごに) finally

最後にもう一度言ってください。Please say it one more time at the end.

・地域(ちいき) region

地域によってアクセントが違います。The accent differs depending on the region.

・方言(ほうげん) dialect

日本にはいろいろな方言があります。There are many dialects in Japan.

・紹介(しょうかい) introduction

自己紹介をお願いします。Please introduce yourself.

・発音(はつおん) pronunciation

正しい発音を覚えましょう。Let's learn the correct pronunciation.

・文脈(ぶんみゃく)／コンテキスト context

文脈から意味を考えましょう。Let's think about the meaning from the context.

・聞き分ける(ききわける) to distinguish by listening

日本人はアクセントで意味を聞き分けます。

Japanese people distinguish meanings by accent.

・高い/低い(たかい/ひくい) high / low

アクセントが高いか低いかで意味が変わります。

The meaning changes depending on whether the accent is high or low.

・勉強になる(べんきょうになる) to be informative / to learn from

今日の話はとても勉強になりました。I learned a lot from today's talk.

・紹介する(しょうかいする) to introduce

新しい言葉を紹介します。I will introduce a new word.

・忘れる(わすれる) to forget

ポスターを貼るのを忘れないでください。Don't forget to put up the poster.

・日常(にちじょう) daily life

日常の中にも同音異義語があります。There are homonyms in everyday life, too.

・合う(あう) to match / to fit

コンテキストに合った意味を考えます。We think of the meaning that fits the context.

・分かる(わかる) to understand

今日のテーマがよく分かりました。I clearly understood today's theme.

・気を付ける(きをつける) to be careful

レッスンの時はアクセントに気を付けます。I'll be careful with accents during lessons.

・教師(きょうし) teacher

私は日本語教師として働いています。I work as a Japanese teacher.

・忘れない(わすれない) to not forget

忘れないようにメモしました。I wrote it down so I won't forget.

・あちこち here and there / all over

日常のあちこちにあります。They are all over in daily life.

・答える(こたえる) to answer

できるだけ答えたいと思います。I'll try to answer as much as I can.

・質問(しつもん) question

たくさんの質問を送ってください。Please send us lots of questions.

N3 Sentence Patterns

・～てもいいですか May I...? / Is it okay if I...?

もう一度言ってもいいですか。May I say it one more time?

・～ながら While doing...

アクセントに気を付けながら話しましょう。

Let's speak while paying attention to the accent.

・～ように try to

ジェスチャーを見るようにしてください。Please try to watch the gestures.

・～ことがある There are times when... / Sometimes...

同じ音で意味が違ふことがあります。

There are times when words have the same sound but different meanings.

・～とき(に) When... / At the time (that)...

意味が分からないときは聞いてください。

Please ask when you don't understand the meaning.

・～のに Even though... / Although...

同じ音なのに、意味が違います。

Even though the sounds are the same, the meanings are different.

・～てください Please do...

ジェスチャーを見てください。 Please watch the gesture.

・～ように思う I'll / I'm thinking of doing... / I intend to...

ボキャブラリーを紹介しようと思います。 I think I will introduce some vocabulary.

・～ことにする I've decided to... / I'll decide

コンテキストで判断することになります。 I'll decide based on the context.

・～そうだ It looks like...

アプリを使えば簡単にできそうです。 It looks like it's easy if you use an app.

・～てしまう end up doing...

意味が全く別になってしまいます。 The meaning ends up being completely different.

・～ながらも Though...

難しそうながらも面白いですね。 Though it seems difficult, it's interesting.

・～ことが分かる To find out that... / To understand that...

日本語にはたくさんの同音異義語があることが分かりました。

I found out that Japanese has many homonyms.

・～たいと思う I want to... / I would like to...

質問に答えたいと思います。 I would like to answer the questions.

・～ようにする I try to... / I make an effort to...

忘れないようにしてください。 Please try not to forget.

・～でもいい It's okay to... / You may...

アプリを使ってもいいですね。 It's okay to use an app.

・～たら If / When (something happens)

それではまたお会いしたら、よろしくお願いします。

When we meet again, I look forward to it.

・～ながら

アクセントに気をつけながら話しましょう。

Let's speak while paying attention to accent.

・～てくださる To kindly do (something for me) ※honorific

ご質問を送ってくださって、ありがとうございます。

Thank you for sending us your questions.

〈スクリプト〉

◆オープニング :番組紹介 & BGM(1分)

□ 番組紹介 & ゲスト紹介

M: こんにちは、みなさん！！お元気ですか。

「Cotoラジオ」、本日も始めました！！

パーソナリティの私(わたくし)金城と、Aさんでお届けしてまいります。

Aさん、よろしくお願いいたします。

A: はい、どうぞよろしくお願いいたします。

♪〈なぜなにシリーズ開始の音楽〉

・コーナー1: 本日のテーマ & スモールトーク(●分)

M: では、早速ですがAさん、これを聞いてください。

「はしのはしを はしをもってはしる」(橋の端を箸を持って走る)

どうですか。意味が分かりますか。

A: ええ、分かります。

M: では、説明してください。

A: はい。これは「はし」=「ブリッジ」の「はし」=「エッジ」を「はし」=「チョップスティック」を持って「走る」=「ラン」という意味です。

英語で「Running at the edge of the bridge with chopsticks in hand.」です。

M: はい、そうですね。ひらがなで書くと同じ「はし」、音も同じ「hashi」、でも4つとも意味が違いますね。

A: はい。あ、他にもこんなのがありますよね。

「うらにわには にわにわとりがいる」(裏庭には二羽ニワトリがいる)

金城先生、どうですか。意味が分かりますか。

M: はい、もちろん。これは「うらにわ」=「バックヤード」「には」=「in」、

「にわ」=「two」「にわとり」=「チキン」がいる、という意味です。

英語で「There are two chickens in the backyard.」です。

A: そうですね。ひらがなで書くと「にわ」「には」の違いがありますが、音は全部同じ「niwa」、そして4つとも意味が違いますね。

M: はい。 そうなんです。—という事で本日のテーマは...

♪〈効果音〉

M: 「同じ音なのに意味が違うことばって？」です。

・コーナー2: 同じ音なのに意味が違う？(●分)

M: では次は「同じ音なのに意味が違うことば」をいくつか言いましょう。

及川先生、何かありますか。

A: はい。「あめ」と「あめ」、「にじ」と「にじ」、「さけ」と「さけ」です。

M: いいですね。ありがとうございます。

ではいま及川が言った言葉の意味を言います。「あめ」は「rain」、「あめ」は「candy」、「にじ」は「two o'clock」で「にじ」は「rainbow」、「さけ」は「salmon」で「さけ」は「alcohol」です。

他にもありますか。

A: 「かき」と「かき」、「あじ」と「あじ」、「もも」と「もも」です。

M: いいですね。どんどん出ますね。

A: はい。日本語には同じ音で意味が違うことばがたくさんありますから。

M: 確かにそうですね。ではいま及川先生が言った言葉の意味を言います。

「かき」は「oyster」で「かき」は「persimmon」、「あじ」は「horse mackerel」で「あじ」は「taste」、「もも」は「thighs」で「もも」は「peach」です。

A: 金城先生はどうですか。他に何かありますか。

M: そうですねえ…。あ、これはどうでしょう。

「すみ」と「すみ」、「いし」と「いし」、「あさ」と「あさ」です。

A: いいですね。ではいま金城先生が言った言葉の意味を言います。

「すみ」は「corner」で「すみ」は「charcoal」、「いし」は「doctor」で「いし」は「stone」、「あさ」は「morning」で「あさ」は「hemp」です。

M: 短い時間にこれだけたくさん言えるぐらい、日本語には「同じ音で意味が違うことば」があるんです。これを日本語で「同音(どうおん)異義語(いぎご)」と言います。

・コーナー3: アクセントの違いで使い分ける(●分)

M: では私たち日本人はいったいどうやって聞き分けているのでしょうか。

では及川先生、先ほどのことばを最初からもう一度言ってください。

A: はい、分かりました。

「rain」は「あめ」、「candy」は「あめ」、

「two o'clock」は「にじ」、「rainbow」は「にじ」、

「salmon」は「さけ」、「alcohol」は「さけ」です。

M: ありがとうございます。このラジオをお聞きの皆さん、違いが分かりましたか。

では次は日本語だけもう一度聞いてみましょう。及川先生、お願いします。

A: 「あめ」/「あめ」、「にじ」/「にじ」、「さけ」/「さけ」

M: このようにアクセントの高い・低いが変わります。私たち日本人はアクセントの高い・低いで言葉を使い分けるんです。では及川先生、次もお願いします。

A: はい、分かりました。

「oyster」は「かき」、「persimmon」は「かき」、

「horse mackerel」は「あじ」、「taste」は「あじ」、

「thighs」は「もも」、「peach」は「もも」です。

M: では次は日本語だけもう一度。及川先生、お願いします。

A: 「かき」/「かき」、「あじ」/「あじ」、「もも」/「もも」

M: ありがとうございます。

では僕ももう一度言います。

「corner」は「すみ」、「charcoal」は「すみ」、

「doctor」は「いし」、「stone」は「いし」、

「morning」は「あさ」、「hemp」は「あさ」です。

日本語だけ言うと、

「すみ」/「すみ」、「いし」/「いし」、「あさ」/「あさ」

こうやってアクセントの高い・低いで使い分けます。

A: 日本は地域によって「方言」=dialectがありますから、場所によっては違うアクセントのこともあります。東京地方の人やニュースキャスターが話す日本語が

日本の中ではスタンダードです。

M: はい。アクセントの違いで全く別の意味になってしまいますから、日本語を勉強するときは言葉の意味と一緒にアクセントも覚えておくといいですね。

A: そうですね。今はスマートフォンの翻訳機能やアプリを使えば発音やアクセントが分かりますから、楽しく簡単に勉強できますね。

・コーナー4: 音もアクセントも同じときはコンテキストで(●分)

M: では最後に「音もアクセントも同じ」ということばをいくつか紹介します。

及川先生、「cloud」と「spider」を日本語で言ってください。

A: 「くも」と「くも」

M: では次に「paper」と「hair」を日本語で言ってください。

A: 「かみ」と「かみ」

M: このように「音もアクセントも同じことば」もあります。

こういうときは「コンテキスト」で考えます。

A: でも金城先生、「あめで かみが ぬれた」のように、「paper」と「hair」両方の意味が通じるときもありますね…。

M: はい。そうなんです。そういう時は相手のジェスチャーなどを見てトータルで考えてくださいね。

■エンディングトーク: 出演の感謝 & 締め言葉(1分)

M: はい、というわけで今日の【なぜ、どうしてシリーズ】、テーマ「同じ音なのに意味が違うことばって?」は以上となります。

皆さん、いかがでしたでしょうか。Aさんは、どうでしたか。

A: はい。日本語にはこんなたくさんの「同じ音なのに意味が違うことば」があることが分かり、レッスンの時はアクセントに気を付けながらボキャブラリーを紹介したいと思いました。

M: そうですね。僕も毎日日本語を教える教師として、とても勉強になりました。

あー、そうだ。及川先生、ロビーに春のポスターを貼るのを忘れないでくださいね。

A: はい！分かりました。

あ、金城先生、ここにも「同じ音なのに意味が違うことば」がありますね。

「spring」の「はる(春)」と「put on」の「はる(貼る)」

「はる」/「はる」です。

M: 本当ですね。日常のあちこちに「同音(どうおん)異義語(いぎご)」がありますね。

このラジオでは皆さんが「なぜ? どうして?」と思う事に答えていきたいと思いま

す。ぜひみなさんが思った「疑問」をこのラジオに送ってください。

できるだけお答えしたいと思います。たくさんのご質問、お待ちしております。

それではまたお会いしましょう。ありがとうございました！！

A: ありがとうございました！！